

Wellcare 通信



介護付有料老人ホーム

ウェルケア伊豆高原

第155号 平成28年6月発行

ご意見・ご相談は 0557-54-0054

ウェルケアデータ

入居者数28名 平均年齢 88.54歳

平成28年6月1日現在

〒413-0232 静岡県伊東市八幡野1741-266

株式会社 《お問い合わせ先》 info@wellcareizu.jp



施設情報

入居相談などお気軽にお問い合わせ下さい。
詳しくはWeb「[ウェルケア伊豆高原](#)」で今すぐ検索!!



5月5日は子供の日

ウェルケア伊豆高原に現役の子供はいませんが、かつての子供たちはたくさんいるもので、中庭でお楽しみの時間を過ごしました。

5月5日前後の春を満喫できる陽気の日を狙って（実際には5月3日でした。）、こいのぼりと共に記念撮影を行ったり、中庭のテーブルでお茶を飲んだりおしゃべりをしたりして過ごしました。

当日の包み込んでくれるような日差しと山の緑の風は、日常の雑談を一層楽しいものに変えてくれます。のどかな雰囲気写真で伝わるでしょうか。



その後、施設内でこいのぼり釣りゲームをしました。これは難易度の高いゲームで、みなさんに一度経験してもらいたいくらいです。

ちなみに写真はかつての男の子を多めにセレクトしてみました。



5月に入ってから過ごしやすいく日が多くなり、寒い間じっとしていることが多かったので、おでかけの機会を増やしています。

おでかけ日和 1

東伊豆町稲取の海岸にて出かけました。

稲取の海岸は稲取海岸ではなく池尻海岸というんですね。知りませんでした。

施設にいる時に感じている『山の風』とは違う『海の風』を感じながらアイスを食べたりして時間を過ごしてきました。



←記念写真

↓車内の様子



←後ろ姿が微笑ましかったので載せました。

おでかけ日和 2

東伊豆町の『伊豆オレンヂセンター』に行ってきました。「1杯飲むと3年長生きする!」というウルトラ生ジュースが名物ですが、お出かけた人はみんなアイスクリームを食べていました。



他にもお出かけは行いましたが、紙面の都合で割愛させていただきました。申し訳ありません。

お誕生日おめでとうございます

5月にお誕生日を迎えられた方は2名です。お一人目は95歳でありながら、身の回りのことは全部自分でできる非常にしっかりした女性で、これからも変わらずに過ごしていただきたいと思っております。お二人目は非常に照れ屋な90歳の男性です。「恥ずかしいから写真は辞退する。」という編集泣かせの記念撮影辞退でした。

しかしながら、『おでかけ日和』で掲載予定だった小室山に出かけた時の写真を（少し逆光気味ですが）引用させていただきますことをご容赦いただきたいと思えます。



↑職員と記念撮影



↑お花と写真



↑小室山にて

ハチと外風呂と私。

ここ最近、何人かの職員から、施設の外風呂におけるハチの目撃談が寄せられていました。

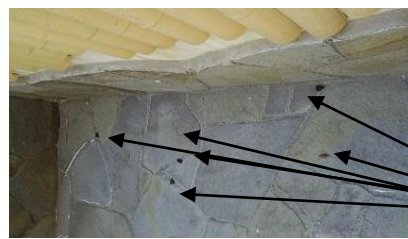
現地確認をすると確かにブンブンしているけれど、ハチの巣はみつからず・・・こういう時にはインターネットで調べましょう。ハチの姿から『クマバチ』と推測され、木に穴をあけて巣を作るタイプであることが判明しました（本当にインターネットって便利ですね）。一般的なハチの巣を想像していたので、完全に見落としていました。

その情報を基に調べると、外風呂のやぐらに4つの穴を確認することができました。完全防備でなんとか退治して平和をとりもどしました。しかしながら、どうも腐った木に巣を作るような記載もあったので、木材屋さんにもてもらうことになりました。そしたら、案の定、外風呂のやぐらの腐食が進んでいました。

これは危険です。

すぐに改修工事にとりかからないといけません。前回のウェルケア通信でお伝えさせてもらった「中庭人工芝改修工事」よりも優先度は上です。

ということで、一旦、中庭工事を保留にして、急きょ外風呂やぐら改修工事を行うことになりました。



退治したハチ

サラッと書きましたが、ハチ退治は大変でしたよ。平気な顔をしながら、心の中は怖気づきまくってしまいました。本当に怖かったので、ここでちょっとぼやいてみました。

6月の予定

- 6/ 1 (水) ナガヤ買物
- 6/ 8 (水) ナガヤ買物
- 6/15 (水) ココカラファイン買物
- 6/22 (土) アピタお買物
- 6/29 (水) 移動美容室はしば来館
ナガヤ買物
三島信用金庫来設

毎週水曜 こんがりあん移動販売
休浴日 毎週日曜日

編集後記

締め切りを少し過ぎての校了に反省することしきりです。ここ何か月かは少しずつ記事を作成して、ゆとりのある編集スケジュールで進行することができていたのですが、今月はダメでした。

『忙しかった』などという野暮なことは言いたくありませんが、ゴタゴタすることが多めだったため、1か月の時間が過ぎる感覚も短かったように感じています。

これを『充実』とみれば、良い1か月を過ごせていたのかもしれませんが。ただ、締め切りに間に合わなかった言い訳に使ってはいけない言葉だと思えますので、猛省して来月以降の『ウェルケア通信』の編集に臨みたいと強い決意を持っています（自分を鼓舞するように）。(K)